



MAY
2019
VOL. 228

05

発行：京都芸術センター 2019年4月20日



山本麻紀子 パフォーマンス『巨人と眠り』(KYOTO ART HOSTEL kumagusuku、京都、2017) 撮影：内堀義之



日本ポーランド国交樹立100周年記念ポーランド芸術祭 2019 in Japan

セレブレーション

—日本ポーランド現代美術展—

CELEBRATION –Japanese-Polish Contemporary Art Exhibition–

©contact Gonzo

今年2019年は、ポーランド共和国と日本が国交を樹立してから100周年の記念の年にあたります。中央ヨーロッパの東に位置するポーランドは、北はバルト海に面し、北東はロシアとリトアニアに、東はベラルーシとウクライナ、南はチェコとスロバキア、西はドイツに接し、歴史的にも複雑な道をたどってきた国でもあります。また文化的には、親日家の多い国として知られ、日本語を学ぶ学生も多く、日本の文化、特に現代美術への関心も高いと言われています。そんなポーランドの現在を知ることのできる、ポーランドと日本の21組のアーティストによる展覧会を開催します。キュレーターは、中欧の現代美術を専門とする加須屋明子氏(京都市立芸術大学教授)と、草間彌生など日本の現代美術を研究するパヴェウ・パフチャレク氏(大阪大学博士後期課程)です。

会場は、京都芸術センターの館内各所に加え、ザ ターミナル キョウト、ロームシアター京都。オープニングの週末には二条城での特別展示も行います。会期中にはたくさんのイベントも開催しますので、あわせてお楽しみください。

日本ポーランド国交樹立100周年記念
ポーランド芸術祭2019 in Japan
セレブレーション—日本ポーランド現代美術展—

会期：5月18日(土)–6月23日(日)

10:00–18:00

(京都芸術センターのギャラリー北・南のみ10:00–20:00)

※5月29日(水)、6月12日(水)は休業(京都芸術センター
ギャラリー北・南のみ休業なし)

会場：京都芸術センター(講堂、ギャラリー北・南ほか館内各所)、ザ ターミナル キョウト、ロームシアター京都

料金：無料

※コンタクト・ゴンゾ『ミニマ・モラリア』の上映スケジュールは別途、ウェブサイトでお知らせします。

主催：アダム・ミツケヴィチ・インスティテュート、
京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会)、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

【二条城特別展示】

ピョトル・ブヤク、ダニエル・コニウシュらの作品を東南隅櫓にて展示します。

会期：5月18日(土)–5月19日(日)

9:00–17:00(入城は16:00まで)

会場：元離宮 二条城

料金：無料(但し、別途入城料が必要)

出展作家

カリナ・ブレグワ、アグニェシュカ・ブジェジャンスカ、
ピョトル・ブヤク、コンタクト・ゴンゾ、東影智裕、
hyslom、今村遼佑、石橋義正+安藤英由樹、
川田知志、小泉明郎、ダニエル・コニウシュ、
ロベルト・クシミロフスキ、マリア・ロボダ、松田壯統、
岡本光博、アリツィア・ロガルスカ、笹岡由梨子、
ウーカシュ・スロヴィエツ、スタッフ・シュムスキ、
谷中佑輔、山本麻紀子

※P4に続きます

EVENT CALENDAR 2019.5

各種イベント申込方法（別途記載のあるもの、共催事業、制作支援事業は除く）

催し名・住所・氏名・電話番号を添えて、ウェブサイト申込フォーム、TEL、FAXで事前にお申込ください。チケット窓口でも受け付けます。

※㊦印の公演は、京都芸術センター友の会のご招待券・ご優待割引対象公演です（制作支援事業は京都芸術センターチケット窓口取扱公演のみご優待。共催事業はご優待対象外）

その他、友の会特典詳細についてはウェブサイトをご覧ください

※各種年齢別・学生料金は要証明書呈示

略称									
㊦	日時	㊤	会場	㊦	席主	㊤	出演、出展		
演	演目、曲目	料	料金	定	定員	主	主催		
共	共催	問	問合せ	対	対象	持	持物		

アイコン



4/16 tue. **『ニューミュージケーション #2—世界のうつつ』展**
関西を拠点に活動する若手作家を紹介する展覧会第2弾。
㊦4月16日(火)ー5月8日(水)10:00ー20:00 ※会期中無休・入場無料
㊤ギャラリー北・南 ㊤小松千倫、寺岡海

4/24 wed. **アーティスト・イン・レジデンスプログラム2019 : エクステンジ/ソウルダンスセンター ユ・ジョン「スパイラル・コンタクト・ワークショップ」**
京都芸術センターで滞在制作中のユ・ジョンによるコンタクト・インプロヴィゼーション・ワークショップ。らせん運動を用いて自然に重心を上下させます。
㊦4月24日(水)10:30ー12:30 ㊤制作室7 ㊤無料 ㊤10名 ㊤ダンス経験のある方

4/26 fri. **アーティスト・イン・レジデンスプログラム2019 : エクステンジ/ソウルダンスセンター ユ・ジョン『LOST PERFORMANCE vol.1』**
京都芸術センターで滞在制作中のユ・ジョンによる4回シリーズのパフォーマンス第1回。観客は様々な方法でパフォーマンスを記録し、その記録を手掛かりに、次回は別のパフォーマーがその再現を試みる、観客参加型の作品です。各回単発での参加も可能です。
㊦4月26日(金)17:00ー18:00 ㊤制作室7 ㊤ユ・ジョン ㊤無料 ㊤25名

PICK UP

4/27 sat. **京都国際ダンスワークショップ フェスティバル2019**
国際的に活躍する振付家、ダンサーを講師として招聘。ピギナーからプロのダンサーまで様々なレベルのクラスを設けたワークショップを開催します。
㊦4月27日(土)ー5月6日(月・祝) ㊤講堂・フリースペース ほか
●講師：キャンディス・マルテル、カティア・ムストネン、ダイ・ジアン、フランチェスコ・スカベッタ、坂本公成+森裕子、柿崎麻莉子、チョン・ヨンドゥ、ルイス・ガレー、ホラシオ・マクアクア、合田有紀、野村香子
※各クラスの詳細と日程、料金については、京都芸術センターウェブサイトをご覧ください



2018年 こどもとおとなクラスの様子

4/27 sat. **こどもとおとな**
子どもと大人が一緒にからだを動かす中で、自分のからだに気付くクラスです。
㊦4月27日(土)、28日(日)15:30ー17:15 ㊤フリースペース
㊤大人1,500円(1回)／子ども500円(1回) ㊤大人・子ども各10名 ㊤子ども6歳以上、大人18歳以上 ※子どもだけ、大人だけの参加も可

4/27 sat. **ビギナークラス**
ダンス初心者、未経験者のためのクラスです。日替わりの講師による多彩なアプローチを体験することができます。
㊦4月27日(土)ー5月5日(日・祝)19:00ー21:00
4月27日(土) 坂本公成+森裕子
4月28日(日) ダイ・ジアン
4月29日(月・祝) カティア・ムネストン①
4月30日(火・祝) ルイス・ガレー
5月1日(水・祝) フランチェスコ・スカベッタ
5月2日(木・祝) ホラシオ・マクアクア
5月3日(金・祝) チョン・ヨンドゥ
5月4日(土・祝) 野村香子
5月5日(日・祝) カティア・ムネストン②
㊤フリースペース ㊤通し22,000円／5回13,000円／1回3,000円 ㊤各30名

5/6 mon. **ショーイング**
以下のクラスの成果発表を公開します。
●ルイス・ガレー ㊦5月6日(月・祝)17:30ー18:30
●チョン・ヨンドゥ㊦5月6日(月・祝)21:00ー21:30
㊤フリースペース ㊤無料・事前申込不要

5/3 fri. **ユ・ジョン『LOST PERFORMANCE vol.2』**
観客参加型パフォーマンス、4回シリーズの第2回。
㊦5月3日(金・祝)17:00ー18:00 ㊤制作室7 ㊤イ・ジョンヒョン ㊤無料 ㊤25名

5/6 mon. **柳生二千翔『「まばたきの季節」リサーチ報告会 +戯曲リーディング』**
Co-programカテゴリーC採択企画。リサーチの内容や経過を報告。柳生が執筆した2つの戯曲のリーディングと、それをふまえたトークを行います。
㊦5月6日(月・祝)14:00ー17:00 ※入退場自由 ㊤ミーティングルーム2 ㊤無料 ㊤20名 ㊤柳生二千翔、京都芸術センター

5/9 thu. **臨時休館(設備点検のため)**

5/11 sat. **トランク企画「ものがたりを見つけよう」**
周りを丁寧に見まわすと、私たちの世界には物語があふれています。"今"感じていることを使いながら、"あなた"だから見つけられる物語を、そして相手と一緒に見つけていく物語を、即興で創造してみましょう。
㊦5月11日(土)19:00ー21:00 ㊤制作室3 ㊤無料 ㊤12名
※動きやすい服装でお越しください

5/12 sun. **セレノグラフィカ 「オノマトペによる感性の磨き方とダンスの楽しみ方」**
今回は『夜のこぼ』の共演者、升田学氏を講師に迎えたスペシャルワークショップです。オノマトペ(擬音語・擬態語)を活用することで感性を磨き、ダンスを深く楽しく味わいましょう。
㊦5月12日(日)10:30ー12:30 ㊤制作室10 ㊤無料 ㊤12名 ㊤高校生以上 ㊤筆記用具、飲み物、タオル
※動きやすい服装でお越しください

5/15 wed. **ユ・ジョン『LOST PERFORMANCE vol.3』**
観客参加型パフォーマンス、4回シリーズの第3回。
㊦5月15日(水)17:00ー18:00 ㊤制作室7 ㊤ワークショップにて決定予定 ㊤無料 ㊤25名

5/18 sat. **日本ポーランド国交樹立100周年記念 ポーランド芸術祭2019 in Japan 「セレブレーション—日本ポーランド現代美術展—」**
日本ポーランド国交樹立100周年を記念し、ポーランドと日本の現代美術を紹介する企画展を開催します。
㊦5月18日(土)ー6月23日(日)10:00ー20:00 ㊤京都芸術センターほか ㊤無料 ㊤アダム・ミツキェヴィチ・インスティテュート、京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会)、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) ㊤京都市、京都市立芸術大学 ※P1・P4もご覧ください

5/18 sat. **〔関連企画〕谷中佑輔 パフォーマンス)Die)Oriental Whaling: プロジェクト“クジラの地理的身体”より**
㊦5月18日(土)、19日(日)19:00 ㊤講堂 ㊤1,000円 ㊤60名(予約優先)

5/18 sat. **ユ・ジョン『LOST PERFORMANCE vol.4』**
観客参加型パフォーマンス、4回シリーズの最終回。
㊦5月22日(水)17:00ー18:00 ㊤制作室7 ㊤久保田舞 ㊤無料 ㊤25名

5/24 fri. **kiyama「武術の発想で身体をみつめる」**
60年代に空手をベースとして生まれた「新体道」という武術を長年稽古してきました。自分の身体とその動きに自覚的なること、型を用いながら限界まで大きく伸びやかに動くことを主眼に置き稽古します。
㊦5月24日(金)10:30ー12:30 ㊤制作室5 ㊤無料 ㊤10名 ㊤タオル
※動きやすい服装でお越しください

5/31 fri. **三原聡一郎 「表現者の為の電子工作ワークショップ vol.3」**
電子メディアによるインタラクティブなコンテンツに非専門家を取り組むための、0からの導入ワークショップ。LED回路から、世界的に普及した開発環境arduinoのデモを行います。
㊦5月31日(金)18:00ー19:00 ㊤制作室2 ㊤無料 ㊤5名 ㊤小学校高学年以上

5/31 fri. **ユ・ジョン『LOST PERFORMANCE Exhibition』**
全4回のパフォーマンスで観客が残した記録と、それらを元に再現を繰り返したパフォーマンスの、変化の軌跡を展示します。
㊦5月31日(金)ー6月2日(日)12:00ー18:00 ㊤制作室1 ㊤ユ・ジョン ㊤無料

図書室休室日：5月9日(木)・10日(金)・31日(金)

制作支援事業

中野劇団『10分間2019～タイムリプが止まらない～』
劇団代表作、同じ10分間の繰り返しから抜け出せないシチュエーションコメディです。
㊦5月10日(金)19:30、11日(土)14:00／19:00、12日(日)12:00／17:00
㊤HEP HALL(大阪府大阪市) ㊤一般前売3,500円／当日3,800円・学生1,500円(前売・当日共) ㊤中野劇団 TEL：080-5367-8181(さがら) E-mail：mail@nakanogekidan.com WEB：http://nakanogekidan.com/

升田学とセレノグラフィカの新しい試み『夜のこぼ』
ダンスという枠に囚われず、新しい可能性を追求する「夜のこぼ」シリーズ第5弾です。
㊦6月1日(土)14:00ー14:45(酒蔵)／19:00ー20:00(座敷)、2日(日)14:00ー14:45(酒蔵)／19:00ー20:00(座敷)、4日(火)19:00ー20:00(座敷) ㊤伊丹市立伊丹郷長館 旧岡田家住宅(兵庫県伊丹市) ㊤座敷公演：前売1,500円／当日2,000円 ※未就学児不可 酒蔵公演：前売1,000円／当日1,500円 ※未就学児可 ㊤伊丹郷町館 TEL：072-222-5959 E-mail：info@selenographica.net WEB：http://selenographica.net

TICKET

第254回 市民狂言会
㊦6月7日(金)開場18:30 開演19:00 ㊤京都観世会館(左京区) ㊤舟船、惣八、梶、塗師 ㊤茂山千作、七五三、あきら、千五郎 ほか ㊤前売2,500円／当日3,000円 ●チケット取扱：京都芸術センター、大丸京都店、高島屋京都店、チケットぴあ(Pコード：492-597) ※年間席札(限定120枚)、団体券2,200円(20名以上)は京都芸術センターにて取扱 ㊤京都市

地点『三人姉妹』
Co-program カテゴリーD採択企画。国内外の観客を魅了してきた地点『三人姉妹』初の京都公演。
㊦8月22日(木)ー24日(土)開場19:00 開演19:30、25日(日)開場14:30 開演15:00 ㊤講堂 ●演出：三浦基 ●原作：アントン・チェーホフ ㊤前売3,800円／当日4,300円、学生3,000円(前売・当日共) ●チケット取扱：京都芸術センターほか ㊤合同会社地点 ㊤京都芸術センター

OPEN CALL

トラディショナル・シアター・トレーニング(T.T.T.)2019 受講生募集
舞台芸術に携わる方を対象とした3週間の伝統芸能トレーニング。
㊦7月17日(水)ー8月10日(土) ●応募条件：演劇・ダンスなど、舞台芸術に関わる表現活動もしくは研究活動を行っていること等。定24名(能・狂言・日本舞踊 各コース8名程度) ㊤一般90,000円ほか ●締切：4月30日(火)〔必着〕
※随時選考を行い、応募者全員に郵送またはメールで通知。定員に達し次第締切日を持たず受付を終了する場合があります。

KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2019 事務局インターンシップ募集
京都発の国際舞台芸術祭「KYOTO EXPERIMENT」の運営事務局でのインターンシップを募集します。
●研修期間：6月ー11月 ●研修コース：A.事務局運営コース B.舞台技術コース C.広報宣伝コース ●応募方法：公式ウェブサイト(https://www.kyoto-ex.jp)をご確認の上ご応募ください ●締切：5月7日(火)〔必着〕 ㊤KYOTO EXPERIMENT事務局 TEL：075-213-5839(受付時間：平日11:00ー17:00) E-mail：info@kyoto-ex.jp

伝統芸能文化創生プロジェクト 「伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム」
伝統芸能文化(古典芸能、民俗芸能、およびそれらに係る楽器・用具用品、材料や伝統工芸技術等)において支援を必要とするプログラムを公募。採択された取り組みを、伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィスと共同で実施します。
●募集する事業：①伝統芸能文化の保存、継承、普及、活用のために必要な取組 ②継承に関して緊急性・必要性が高く、関係機関の協力が必要な取組 ●締切：5月21日(火)17時〔必着〕※詳細は募集案内又はウェブサイト(http://www.traditional-arts.org)をご確認ください。説明会については左イベント欄をご覧ください。 ㊤㊤伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス(京都市、京都芸術センター) TEL：075-255-9600 E-mail：taro@kac.or.jp

アーティスト・イン・レジデンスプログラム2020 パフォーミング・アーツ部門募集
京都芸術センターで滞在制作を行うアーティストを募集します。
●滞在期間：2020年4月1日(水)ー2021年3月31日(水)(3ヶ月以内) ●支援内容：滞在期間中(3ヶ月以内)の宿泊場所、制作場所、居住地から関西国際空港または大阪国際空港までの往復航空券の提供、制作費として1件につき(個人・グループ問わず)10万円(内税)の補助、広報協力、アートコーディネーターによるサポート。 ●締切：6月30日(日)〔必着〕

アーティスト・イン・レジデンスプログラム2019：連携／ヴィラ九条山 + Cité internationale des arts参加者募集
パリでの滞在制作やリサーチに取り組みたいアーティスト、キュレーター、アートマネージャー等を対象に、Cité internationale des artsでのレジデンス機会を提供します。
●滞在期間：①2019年9月10日(火)ー11月4日(月・祝)、②2019年11月9日(土)ー2020年1月4日(土)のいずれか(各1組) ●支援内容：滞在期間中のCité internationale des artsでの宿泊、スタジオの利用、京都芸術センター及びヴィラ九条山からのコーディネーションサポート ※渡航費、制作費、生活費等の補助はありません ●締切：6月30日(日)〔必着〕

募集要項および応募用紙は、同センターにて配布中。ウェブサイトからダウンロード可。 ●応募方法：応募用紙に必要事項を記入の上、必要書類とともに京都芸術センターまで送付または持参(持参の場合は締切日の20時まで)。

今回の出展作家の多くは、事前に相手国を訪問し、それぞれの国の文化に触れる機会を得て、作品を創作しています。21組のアーティストたちの美的・批判的価値の共通要素に焦点を当て、鋭い感性で社会を切り取る作品を通じて、両国の現代社会の姿について考えてみたいと思います。

すでにポーランドに滞在したアーティストからのコメントをご紹介します。

「ポーランドの3週間の滞在で得たものは、私の価値観を揺さぶるほど計り知れないものだった。」
笹岡由梨子

アーティストはポーランド・日本での滞を経て、新作を制作中です。

「ワルシャワ近郊の町ウルススで出会った、船を作っている人たちのことが頭から離れず、またどうしてもたずねたい、彼らといっしょにからだを動かしたい、という想いが強くあって、今回のプロジェクトは始まった。」 hyslom

「ポーランド、国境付近西山間の街、一瞬ヴロツワフ、そしてポズナンに滞在していました。スタッフとスタッフの友達に助けられ、行動を共にし人柄や地域の魅力を感じるそんな旅行でした。5月、スタッフが京都に帰ってきて作品の仕上げを共に行きます。まだ見ていない全貌の立ち上げ、ポーランドの滞在を経てさらなる作品の深化を期待しています。楽しみで仕方ありません。」 川田知志

「京都では、観光地ではないありふれた都市景観などを中心にリサーチしました。そこで出会った商業的な立体造形物は、奇妙で現実ばなれしたものでした。」 スタッフ・シュムスキ

「ポーランドの人のアイデンティティはどういうふうにできていったのだろう。そのあまりにもまっすぐな目、全員ではないがその目を見ると、私はポーランドの人々がどのようにして生きてきたのかをもう少し知りたいと思ってしまう。その目の奥には何があるのか、もう一度見に行こうと思う。」 松田壮統



各イベントの詳細・最新情報はウェブサイトでご確認いただけます。

公式ウェブサイト | <http://www.kac.or.jp>



kyotoartcenter



@Kyoto_artcenter

Since 1971
MAEDA'S COFFEE
KYOTO ART CENTER 1F
MIUROMACHI, TAKOYAKUSHI
NAKAGYOKU, KYOTO
TEL:075-221-2224
10:00~21:30 everyday

京都芸術センター叢書 二
「伝統芸能ことはじめ」
小林昌廣 著 定価 3,456円(税込)
京都芸術センター窓口、もしくは下記ウェブサイトよりご注文いただけます。
<http://www.kac.or.jp/shop/>

京都芸術センター KYOTO ART CENTER

交通案内
●市営地下鉄烏丸線「四条」駅/阪急京都線「烏丸」駅
22番出口・24番出口より徒歩5分。
●市バス「四条烏丸」下車、徒歩5分。

開館時間
●ギャラリー・図書室
●情報コーナー・チケット窓口 10:00~20:00
●カフェ 10:00~21:30
●制作室、事務室 10:00~22:00

休館日 12月28日から1月4日
※設備点検のための臨時休館することがあります

〒604-8156 京都市中京区室町通錦薬師下る山伏山町546-2
TEL : 075-213-1000 FAX : 075-213-1004
E-mail : info@kac.or.jp
指定管理者：公益財団法人京都市芸術文化協会